

大阪湾漁場環境速報

平成20年 4月 7日発行
兵庫のり研究所

(水温) 表層は湾内10~12 台で、平均11.9。 平年(過去10年平均11.7)比0.2 高く、昨年(12.1)比0.2 低い。 -10m層は平均11.2で、平年(11.2)並。

(塩分) 表層平均31.35psu(平年 31.43)。 -10m層平均32.46psu(平年32.18)。

(栄養塩、他) 表層の窒素濃度は平均2.8 µg-at/L (016を除くと0.7)、リン濃度は平均0.15 µg-at/L。 窒素は平年(6.3)よりかなり低く、リンは平年(0.19)よりやや低い値を示している。 -10m層(平均)は、窒素1.1 µg-at/L、リン0.18 µg-at/L。 陸水等の影響を受けていた神戸空港東~湾奥部を除いて、栄養塩濃度は著しく低い値を示している。 神戸港周辺~湾奥部~大阪府沿岸で、スケルトネマ・タラシオシラ・キートセロスなどの珪藻が多く発生しており、一部(016)で赤潮(褐色)を形成していた。 また、夜光虫(ノクチルカ)がほぼ湾全域で発生しており、東浦沖(07,08,09)および関西空港沖周辺(010,012)、神戸沖(S3)では、帯状に赤橙色の赤潮が広範囲に確認された。 また透明度は2.0~8.0mで、平均5.6m。 pHは表層平均8.37。

上段(今回値)	平成20年4月4日調査
中段(昨年値)	平成19年4月5日調査
下段(平年値)	

調査地点	水温()	塩分(psu)	三態窒素(µg-at/L)	磷酸(µg-at/L)
04	12.8	33.03	1.2	0.18
	13.2	32.89	3.1	0.35
	12.3	32.78	4.9	0.29
05	11.9	32.53	0.9	0.19
	12.0	32.06	1.9	0.24
	11.3	31.90	4.9	0.23
06	10.7	32.71	1.4	0.27
	11.6	32.23	2.7	0.29
	10.9	31.98	5.2	0.24
07	12.1	32.00	0.4	0.12
	11.9	32.01	2.3	0.25
	11.8	31.76	4.6	0.19
08	12.8	31.63	1.1	0.23
	12.8	32.47	0.9	0.15
	12.0	31.80	4.1	0.15
09	11.9	32.02	0.5	0.11
	12.4	32.34	0.7	0.13
	11.9	32.10	3.5	0.16
010	12.2	31.02	0.3	0.08
	12.1	31.99	1.3	0.12
	11.6	31.59	5.0	0.16
012	11.6	31.15	0.6	0.07
	11.8	31.24	2.7	0.09
	11.8	30.68	7.7	0.12
013				
	11.9	30.48	16.6	0.22
	11.4	24.31	28.1	0.17
016	11.7	31.10	3.5	0.08
	11.5	28.96	14.3	0.19
017				
	11.7	28.98	68.5	1.02
	11.8	22.95	50.2	0.76
018	11.8	28.03	41.6	2.76
	11.9	23.91	53.3	1.11
	11.0	32.14	0.6	0.11
S1	11.7	32.27	2.5	0.29
	11.0	31.38	6.8	0.18
S2	11.2	31.06	0.3	0.09
	11.4	31.42	3.0	0.13
S3	11.3	30.00	11.4	0.15
	12.7	32.42	0.8	0.20
	12.4	31.49	2.6	0.14
S4	12.1	31.19	5.6	0.15
	12.1	31.57	0.3	0.08
	13.0	32.86	2.2	0.23
	12.1	32.50	4.6	0.24



